

真人の風

第 38号 (不定期)
(令和4年5月25日)
(全戸配布)

地域づくり 38号

発行: 真人地区町内会長協議会
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平
真人ふれあい交流館 Tel: 86-3002

真人保育園閉園

お別れ会開催

若者定住と少子化が課題

昨年度末で閉園となった「真人保育園のお別れの集い」が4月23日(土)午前10時から同園で市の主催により開催されました。式典には議会関係者や地域関係者が出席し、真人保育園の約50年の歴史に幕を閉じました。引き続き親子連れで参加の地域住民が、アトラクションの見学や、展示された写真、アルバムなどを



を見て別れを惜しんでいました。真人保育園は昭和45年に開園され、その後現在の建物昭和59年3月に完成されました。開園当初は

50人前後の園児が通園し、平成2年度の53人をピークに減少し、最近の急速な人口減少による少子化が進み、令和2年度の5人の園児が卒業後、昨年度は休園となり、年度末に真人保育園の閉園とその役割を終えました。

式典で来賓挨拶を行った真人町里地振興協議会の瀧澤功会長は、「地元としては非常に残念な結果でありますが、長い間この地の保育園の運営が続いてきたことには、皆さんから寄せられたご協力の賜物として感謝します。今後、この施設の使い道や利用方法について、地域の皆さんと考えながらいい知恵を出し、ここを



拠点に盛り上げていきたい。」と挨拶を行いました。式典と保育士によるアトラクション後には、施設見学が行われ、別れを惜しんでいました。

今後の子育てや教育環境なども含めた地域づくりを、「地域プランの作成」として考えて行きたいと思います。

話のトピック

アクション!!

みんなで遊ぼう

& しゃべり会

真人里地の南小中学校の保護者を主体に声かけもあり、ママさん見習

5月15日
大会議室
みんなで遊ぼう & しゃべり会
いを含めた13名と子供18名の31名が、5月15日(日)午前10時から真人ふれあい交流館を会場に集まり、子育て世代のママさん事情や情報交換で親睦を深めました。

この会は先月開催された「真人里地の移動支援を考える会」に参加された30代〜40代のママさん方が話し合いの機会を持ち、子育てや悩み事相談などの情報交換の話し合いの場として設定されました。会場使用などで瀧澤振興会会長からビレッジプランの策定事業の一環としてご配慮を頂きました。

呼びかけ人の一人の丸山さん(真人里地振興協議会)は、同じ真人にいても、子供の学年が違つとなかなか会う機会もなく、さらにコロナ禍で真人のイベントもなかったため3月26日の会議では久しぶりの方、そしてまだあまり話したことなかった方もいて「また集まりたいね」と言う嬉しい声もあり「みんなで遊ぼう & おしゃべり会」を開催しました。これからママになる方や、お嫁に来て間もない方も参加いただき、子供達も仲良く遊んでいる姿をみて改めて地域のつながり、人と会って話すことの大切さを実感しました。

定期的開催し、目標は地域の誰でも気軽に参加し、子供を地域で育て、さらにいろんな意見を出し合い、より住みやすい地域にしていけたらと思っています。と語ってくれました。今後も継続され、話し合いからアイデアや提言などが頂けると幸いです。

人口推計値を更新

〔若者・子供は減少加速〕

令和2年に行われた国勢調査の地域データ集落別が、今年の2月に公表となりましたので、5年前に

推計した真人町の人口推計を更新してみました。赤い太文字の数値が前回の推計値です。その赤書きの令和2年数値と今回の令和2年の国勢調査値(黒字数値と比較して)みます。人口の差は24人の誤差でしたが、14歳以下の人口数値と15〜64歳の人口数値の誤差はやや大きく、若い世代家族の流出と出生の減少(若者・未婚者が加速したもの)と思われる。高齢者の状況は、前期・後期高齢者共に大きな差はなく、誤差の範囲と考えられます。

赤い太文字の()書きは前回推計値です。

真人町人口推計	2005年(A) 平成17年	2015年(B) 平成27年	2020年(C) 令和2年	2030年(D) 令和12年	2035年(F) 令和17年
合計	1,562	1,206	1,008 (1,032)	720 (744)	599 (627)
0~14歳	174	97	72 (81)	42 (52)	33 (43)
15~64歳 (A)	860	639	488 (517)	316 (346)	246 (282)
65~74歳 前期高齢者	264	186	209 (201)	138 (143)	117 (117)
75歳~ 後期高齢者	264	284	239 (234)	224 (203)	203 (185)
85歳~ (B)	54	100	99 (94)	70 (61)	72 (60)
高齢者率	33.8%	39.0%	44.4%	50.3%	53.4%

10年後(令和12年)の14歳以下と15〜64歳の人口推計値は更に加速するものと推計されます。高齢者の数値で気になるのが後期高齢者の推計値が前回推計値と差が大きくなっています?引き続き分析を進めていきます。

移動支援等を 考える会から

3.26 真人ふれあい交流館

【講師まよめ概略 前回続き】



移動支援、皆さんで議論をしていった方がいい。どう使っていくか、こういうふうなサービスとか支援があると助かる。これ完全に100%の解決にはつながらないと思うんですけど、例えば、今まで10あった負担が半分になるというだけ結構賛同する方がいらつしゃるんですね。(略)

お年寄りの送迎はもちろんですけれども子供たちのスポーツの送迎が親の負担になってくるんですね。あれが空き車庫で月一回でもいいから、この地区巡回させて、送迎するだけでも親の負担はかなり軽くなるんですけど、みたいな話があります。色々な年代の移動支援ニーズと言つてものがあつたりしますので、その個別ケースをあげて、こういう風にできるんじゃないのと思つたら、実験的にやつて、その後、いけそうだったら本格的にやつてみて、実施を考えてもらうのが大事かと思つています。(略)

これを考えて行く時にですね、こういう仕組みを作るか、誰かやるかと言つてこの手が大事です。(略)

是非どついつ風に真人里地の地区の場合は進めていくか検討いただきましたというので参考にして頂ければと思います。(略)

サービスですね。いわゆる公共サービスと言われているものなんですけど、これが先ほど渡邊さんの方から人口減少進んで結構ショックを受けたって皆さん仰つてましたが、結局ですねいつまで公共サービスの消費者であり続けるのでもいいのか。我々税金を払って公共サービスを受けて、それを消費するばかりでなくて、利用する形を作ってきたわけですが、人口減少が進んでいくとそれがは賄いきれなくなつてくるのがかなり具体化されてくる。まあ、どうするかと言つて結局ですね自分たちの地域は自分たちで考えて自分たちでやつていく、この意識がすごく大事になつてくる。

ないものは自分たちでやるぞ、もちろん公共サービスがなくなるといふ話ではない。ですけど今まで公共サービス一択だったものを自分達もやると言つても一つの選択肢をちゃんとしていく。今だから余力があるうちに... 数字が段々厳しくなつてきていて、余力があるギリギリなんです、今のうちに準備をしていた方が、地域の継続可能性には必ずこつちのほうがいいですね。まず、自分たちで何かそつちつちのもの、たりないものが完璧ではないのかもしれないが作り上げていく。そつちつちの視点が非常に大事になつてきます。(略)

まよめこの手の話をしますと行政などは費用対効果と言つて、つまりもつからないとこれではいいのだから話になるんですけど、これ費用対効果で語つたらダメな要因なんです。移動支援は完全にサービスティネットなんです。暮らしを支えて行くために下支えをしていくための仕組みなん

です。サービスティネットって基本的には使われない方がいいわけなんです。生活保護とか使われない方が一番なんですけど、ないと困る仕組みですね。なので移動支援って地域の暮らしを下支えをするための地域に必要な仕組みである。使われないのが確かに一番いいんだけど、ないときに本当に守れなくなつてしまつてこれをどうやって備えて行くかと言つて是非考えていただきたいと思います。(略)

今やっておかないと本当に困つてからでは遅いんです。例えば明日から途端に地域の大半が困つていて状況であつて、すぐにできるかと言つて今こつちになった時、そんなにすぐできる話じゃないんです。

なので今のうちから出来る事を地域の中で増やしておく。これが将来必ず地域の力になつてきますので、この移動支援一つとってもですね、色々なところで計画の可能性がりますから、是非今日を過程にして引き続き皆さんの中で話し合いをして、話し合つただけでなく、小さな実験をいただく、それもなるべく総合的な話でなくつて、個別ケースで考えていくつてそれを応用していくつてことが絶対近道なので、そこを皆さんで是非研究していつて頂きたいと思つています。(略)

皆さん非常に盛り上がった部分がありましたのでこんな感じで話し合いが進んでいけば必ず打開策が見えて来ると思つています、色々な改善につながると思つていますので、今後継続してほしいと思つています。(都岐沙羅ハートナースセンター 斎藤士税講師)

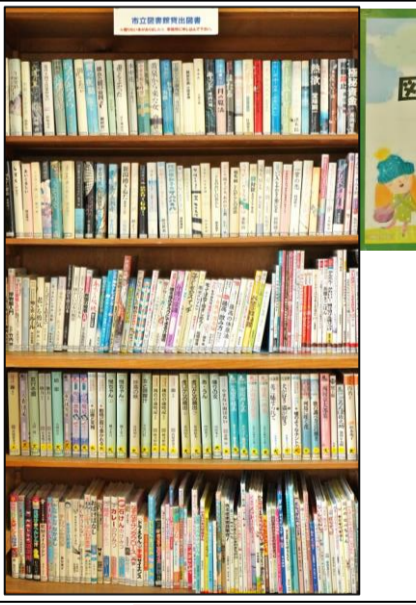
R4道路・河川 町内要望

今年度の三地区の道路・河川に係る町内要望について、まとめられた要望書を5月31日に田中議員の案内で小千谷市建設課と長岡地域整備部小千谷維持管理事務所へ提出する運びとなりました。財政状況も厳しくなつたことで、道路の損傷等も以前よりは目立つようになつてきました。多くの要望に添えてもらえるとありがたいです。



図書が入替に

真人ふれあい交流館内に設置されている市立図書館貸出図書が5月18日に入れ替えとなりました。住民の皆様のご利用をお待ちしています。



フラワーロード 真人里地区

真人町里地区公民館真人分館では5月29日(日)の午前8時から住民センター付近(県道沿い、上沢花壇バス回轉場脇、めい広場の3ヶ所)で関係町内へご案内のとおり花植えを行います。多くの方からの出席をお願いします。



【デイホーム花植え】

デイホームまつこでは、5月30日に北部地区の市ノ沢集落(旧バス停付近)と6月1日に芋時地区(小千谷市地域福祉センター)みなみ前の花壇で花植えを行います。いずれも午前9時から行いますのでお手伝いいただける方はご協力ください。

営業停止します

農協 真人ATM
旧真人住民センター前に設置されているJA越後おぢや農協ATMは5月31日をもって営業停止となり、6月3日には撤去の予定です。

【編集後記】

紙面の都合でお休みします。(渡邊)

ATM営業終了のお知らせ
当ATMは令和4年5月31日(火)をもちまして、営業を終了させていただきます。長い間、ご利用ありがとうございました。今後は下記ATMのご利用をよろしくお願いいたします。
◎富原町店ATM
城川支店、片貝中央支店、南郷プラザ店、小千谷プラザ店、四ツ子プラザ店、ペイシア小千谷店
◎富原支店ATM
小千谷総合病院、イオン小千谷店